

教科名	地歴	科目	地理演習	単位	4単位
-----	----	----	------	----	-----

1. 教科書および副教材・参考書

詳細地理B（帝国書院） 新詳高等地図（帝国書院） 新詳地理資料（帝国書院）
 地理統計要覧（二宮書店）

2. 授業の目標および内容

- ① 日大基礎学力試験を主眼に、効率的な学習を進めていきます。
- ② 2年次に学習した範囲および、「選択」の授業範囲を頭にいった授業進行をします。
- ③ 授業内小テストを複数回行い、基礎学力の徹底をはかります。
- ④ 基礎力確認テスト・対策問題を、段階を経て実施します。
- ⑤ 基礎学力試験が共通テストを意識した構成となってきたことから、共通テストの問題も視野に入れた学習を進めていきます。

3. 試験について

	1 学期		2 学期		3 学期
定期試験	一次 5月	二次 7月	一次 10月	二次 12月	
学力試験	第1回 6月		第2回 9月		

内容・難易度について

① 定期試験：100点満点で出題

事象の位置的感覚を身につける内容の問題を出題し、解答方法は基礎学力到達度テストと同様の選択問題とし、共通テストを意識した問題構成とする。

② 学力試験：地理選択の範囲と地理演習の範囲の中から100点満点で出題

基礎学力到達度テストと同様の形式、難易度で出題する。

4. 課題・補習について

適宜、必要に応じて行います。

5. 評価の視点

定期テストの点数を基本に、平常点を含め、総合的に評価点を算出します。

授業計画

学期	単 元	学 習 内 容	備 考
1	<p>自然環境</p> <p>地形環境</p> <p>気候区分</p> <p>農牧業</p> <p>村落と都市</p> <p>環境問題</p>	<p>大地形 安定陸塊・新期・古期造山帯</p> <p>小地形 堆積平野、 沖積平野 ケッペンによる気候区分 気候要素と気候因子 世界各地の気候の違い</p> <p>ホイットルセイによる分類</p> <p>特色ある都市機能</p> <p>地球温暖化、砂漠化、酸性雨等</p>	<p>高2で学習した範囲を、基礎力確認テストの過去問等を用いながら復習する。</p> <p>適宜、地理選択授業との連携をはかる</p>
2	<p>地域的総整理</p> <p>総合問題演習</p>	<p>系統的に学習してきたものを、最後に地誌的にまとめていく。</p> <p>日大基礎学力テストや大学入試共通テストの過去問題学習を通じて、実力をつけていく</p>	<p>適宜、地理選択授業との連携をはかる</p>